

青森県看護協会 看護師職能委員会 I 企画
外来看護師の在宅療養支援能力向上に関する事例検討会 開催要領

- 1 目的 外来看護師の在宅療養支援に関する実態調査から、事例検討会を重ね病院と在宅療養を繋ぐために外来看護師の役割の重要性を再確認できた。日本看護協会では、外来看護職員の役割として、医師による診療の前後で情報の整理や補足をすることが挙げられている。実際には十分な情報がないなか、短時間で患者家族の意思決定支援をすることが求められている。
今回、意思決定支援に関する知識を習得し、外来看護職員として実践につなぐことができるようになることを目指す。
- 2 開催日時 令和5年9月30日(土) 13:00~16:00
- 3 開催場所 青森県労働福祉会館(ハートピアローフク)
〒030-0802 青森市本町3丁目3-11 TEL:017-775-3751
- 4 対象 県内医療施設・診療所等で働く看護職
- 5 定員 80名程度
- 6 受講料 無料
- 7 申込方法 研修等管理システム「manaable(マナブル)」で申込み
- 8 内容 講演、グループワーク ※プログラム参照
- 9 責任担当者 公益社団法人青森県看護協会 看護師職能委員会 I 委員長 小笠原知美
- 10 問合せ先 公益社団法人青森県看護協会 常務理事 前田隆子
(〒030-0822 青森市中央三丁目20-30 TEL:017-723-2857)